



平成31年 3月14日

各 位

会 社 名 リズム時計工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 樋口 孝二
(コード番号 7769 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 奥田 伸一郎
(TEL 048-643-7241)

第93期(平成31年3月期)第3四半期報告書及び四半期決算短信の提出、
過年度の有価証券報告書等、決算短信等の訂正に関するお知らせ

弊社は、平成31年2月13日付「第93期(平成31年3月期)第3四半期報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」においてお知らせしましたとおり、平成31年3月14日を期限として、第93期(平成31年3月期)第3四半期報告書について提出延長の承認を受けておりましたが、本日、第93期(平成31年3月期)第3四半期報告書を関東財務局に提出し、平成31年3月期第3四半期決算短信も公表しましたのでお知らせいたします。

また、過年度にかかる下記の有価証券報告書等の訂正報告書も併せて関東財務局へ提出し、同じく過年度にかかる下記の決算短信等についても訂正のうえ公表しましたのでお知らせいたします。

記

1. 本日提出した四半期報告書および過年度の有価証券報告書等の訂正報告書

- (1) 本日提出した四半期報告書
第93期(平成31年3月期)第3四半期報告書
- (2) 過年度の有価証券報告書等の訂正報告書
第92期(平成30年3月期)有価証券報告書
第93期(平成31年3月期)第1四半期報告書
第93期(平成31年3月期)第2四半期報告書

2. 本日公表した決算短信および過年度の決算短信等の訂正

- (1) 本日公表した四半期決算短信
平成31年3月期第3四半期決算短信
- (2) 過年度の決算短信等の訂正
平成30年3月期決算短信
平成31年3月期第1四半期決算短信
平成31年3月期第2四半期決算短信

3. 訂正の理由および経緯

弊社は、平成31年1月16日付「弊社中国子会社における不適切な会計処理・購買取引の疑義の解明を目的とする特別調査委員会設置に関するお知らせ」においてお知らせしましたとおり、弊社の連結子会社であるRHYTHM INDUSTRIAL (DONG GUAN) LTD.において、不適切な会計処理および購買取引が行われた疑いがあることが判明したため、平成31年1月16日に外部専門家を含む特別調査委員会を設置し、全容の解明及び原因究明ならびに同種の事案の有無について調査を進めて参りました。

平成31年3月12日に同委員会による調査報告書を受領し、その結果及び、その結果を受けて、前期末時点において麗声東莞における固定資産の減損損失の認識、繰延税金資産の取崩並びに、今期の決算期間中に判明した事項のうち重要性がないため訂正をしていなかった事項を含む影響額等を踏まえ、第92期（平成30年3月期）有価証券報告書および決算短信から93期（平成31年3月期第2四半期）までの四半期報告書および四半期決算短信について訂正いたしました。

4. 訂正による業績への影響

(1) 過年度業績への影響

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
92期 (平成30年3月期)	売上高	31,516	31,516	—	—
	営業利益	995	844	△151	△15.2
	経常利益	1,131	980	△151	△13.4
	親会社株主に 帰属する当期 純利益	531	180	△351	△66.1
	総資産	41,036	40,667	△369	△0.9
	純資産	28,775	28,423	△351	△1.2

(2) 今年度業績への影響

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
93期 (平成31年3月期) 第1四半期	売上高	7,289	7,289	—	—
	営業利益	214	165	△48	△22.5
	経常利益	263	215	△48	△18.3
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	136	70	△66	△48.5
	総資産	40,872	40,463	△409	△1.0
	純資産	28,980	28,570	△409	△1.4
93期 (平成31年3月期) 第2四半期	売上高	15,304	15,304	—	—
	営業利益	469	320	△148	△31.7
	経常利益	544	395	△148	△27.3
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	265	102	△162	△61.4
	総資産	41,814	41,308	△506	△1.2
	純資産	29,436	28,935	△501	△1.7

5. 特別調査委員会の結果を受けて、四半期報告書の訂正報告書の提出および四半期決算短信の訂正を行わなかった過年度の四半期業績への影響

(1) 訂正を行わなかった理由

過年度の四半期報告書及び四半期決算短信につきましては、金額的重要性等を総合的に勘案し訂正しないことといたしました。

(2) 訂正を行わなかった決算期

以下の四半期報告書および四半期決算短信

- 第91期（平成29年3月期）第3四半期
- 第92期（平成30年3月期）第1四半期
- 第92期（平成30年3月期）第2四半期
- 第92期（平成30年3月期）第3四半期

(3) 訂正を行わなかった過年度の四半期業績への影響

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	公表している 数値 (A)	仮に訂正した 場合の数値 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
91期 (平成29年3月期) 第3四半期	売上高	24,949	24,949	—	—
	営業利益	656	658	2	0.3
	経常利益	744	747	2	0.3
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	622	624	2	0.4
	総資産	45,655	45,655	—	—
	純資産	32,427	32,429	2	0.0
92期 (平成30年3月期) 第1四半期	売上高	7,699	7,699	—	—
	営業利益	115	108	△6	△5.5
	経常利益	180	173	△6	△3.5
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	75	68	△6	△8.5
	総資産	43,525	43,518	△6	△0.0
	純資産	30,842	30,836	△6	△0.0
92期 (平成30年3月期) 第2四半期	売上高	15,828	15,828	—	—
	営業利益	330	300	△29	△9.0
	経常利益	384	354	△29	△7.7
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	191	161	△29	△15.5
	総資産	43,351	43,321	△29	△0.1
	純資産	30,601	30,571	△29	△0.1
92期 (平成30年3月期) 第3四半期	売上高	24,376	24,376	—	—
	営業利益	828	756	△71	△8.7
	経常利益	945	873	△71	△7.6
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	680	608	△72	△10.6
	総資産	43,264	43,192	△72	△0.2
	純資産	30,771	30,699	△72	△0.2

以上